

## 【運転・定検状況（区分）】

平成 18 年 1 月 6 日

### 1号機ジェットポンプ流量計測用配管等の点検結果について

東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

当所1号機は、平成17年6月14日より第14回定期検査中ですが、12月12日、原子炉冷却材再循環ポンプの試験運転を行ったところ、20台あるジェットポンプ<sup>\*1</sup>のうち1台の流量計が他のジェットポンプと比べて低い流量を指示していることを確認したことから、原子炉圧力容器を開放して、当該ジェットポンプの流量計測用配管<sup>\*2</sup>等の点検作業を行うこととしておりました。

（平成17年12月16日お知らせ済み）

その後、20台ある全てのジェットポンプの流量計測用配管等について、水中カメラによる点検をすすめておりましたが、昨日までに点検作業が終了し、当該ジェットポンプの流量計測用配管(1本)が切損していることを確認いたしました。今後、原因について調査を行うとともに、当該箇所の補修作業を実施することといたします。

以 上

#### \* 1 : ジェットポンプ

原子炉冷却材再循環ポンプにより加圧された水を利用し、原子炉内の冷却水を循環させる回転部を持たない静止型のポンプ。

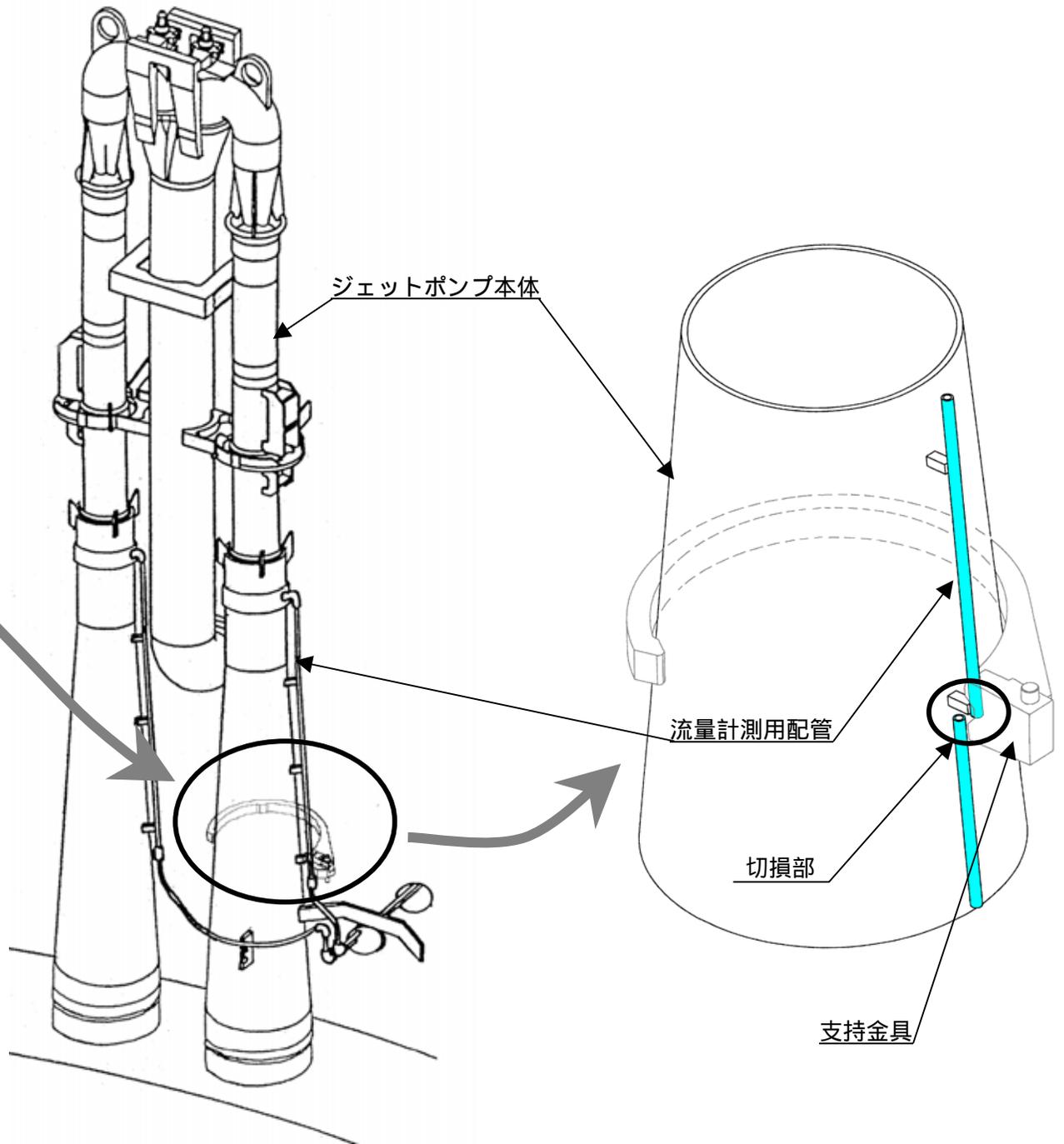
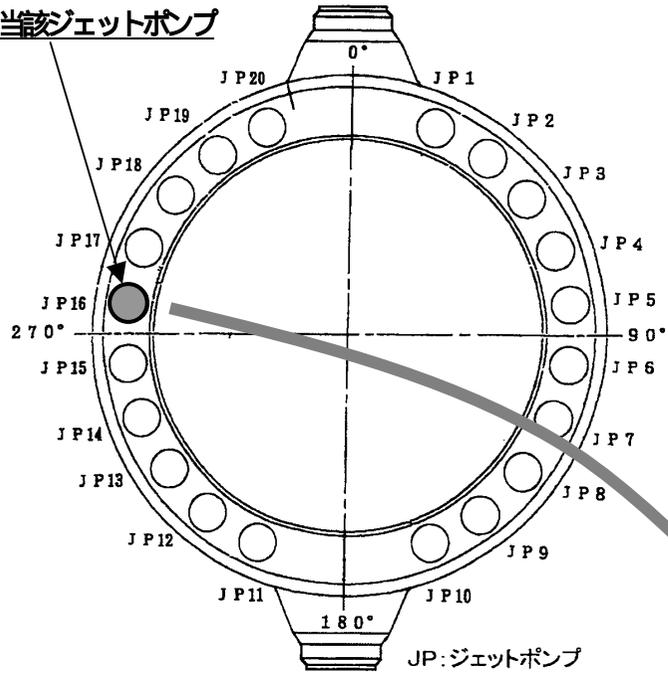
#### \* 2 : 流量計測用配管

ジェットポンプに発生する圧力を測定することによりジェットポンプ流量を計測するための配管（外径約14mm、肉厚約2mm）。

本件は「不適合事象の公表基準」に従い、区分 の事象として、発生した不適合事象を翌営業日に取りまとめて公表しているものです。

（不適合事象の公表基準：<http://www.tepco.co.jp/kk-np/nuclear/pdf/kijyun.pdf>）

当該ジェットポンプ



切損したジェットポンプ流量計測用配管状況図